

## 平成27年度新城市工業用水道事業会計予算

(総則)

第1条 平成27年度新城市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水件数	5件
(2) 年間総給水量	310,250 m <sup>3</sup>
(3) 基本使用水量	850 m <sup>3</sup> /日

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 工業用水道事業収益		13,578 千円
第1項 営業収益		12,063 千円
第2項 営業外収益		1,515 千円
	支	出
第1款 工業用水道事業費用		13,576 千円
第1項 営業費用		12,973 千円
第2項 営業外費用		593 千円
第4項 予備費		10 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,622千円は、当年度分消費税資本的収支調整額 63千円、過年度分損益勘定留保資金 1,559千円で補てんするものとする。）。

	支	出
第1款 工業用水道事業資本的支出		1,622 千円
第1項 建設改良費		860 千円
第2項 企業債償還金		762 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、1,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 予定支出の各項に不足が生じた場合における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職 員 給 与 費

3,842 千円

平成27年2月25日 提出

新城市長 穂 積 亮 次

平成27年度新城市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収益的收入

款	項	目	予 定 額	備考	
1 工業用水道事業収益			千円 13,578		
	1 営業収益	1 給水収益	12,062		
		2 その他営業収益	1		
	2 営業外収益			1,515	
		1 受取利息	75		
		2 消費税還付金	1		
		3 長期前受金戻入	1,436		
		5 雑収益	3		

収益の支出

款	項	目	予 定 額	備考	
1 工業用水道事業費用			千円 13,576		
	1 営業費用	1 原水及び浄水費	5,149		
		2 配水及び給水費	300		
		3 総係費	3,871		
		4 減価償却費	3,553		
		5 資産減耗費	100		
		2 営業外費用		593	
		1 支払利息	290		
		2 消費税	300		
		3 雑支出	3		
	4 予備費			10	
		1 予備費		10	

資本的收入及び支出

資本的支出

款	項	目	予 定 額	備考
1 工業用水道事業 資本的支出			千円 1,622	
	1 建設改良費	2 配水設備改良費	860	
			860	
	2 企業債償還金			762
1 企業債償還金			762	

平成27年度新城市工業用水道事業会計  
 予定キャッシュフロー計算書  
 (H27年4月1日からH28年3月31日まで)

(単位：千円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー：	
	当年度純利益	△ 174
	減価償却費	3,553
	賞与引当金の増減額（減少は△）	△ 4
	法定福利費引当金の増減額（減少は△）	△ 1
	長期前受金戻入額	△ 1,436
	受取利息及び受取配当金	△ 75
	支払利息	290
	固定資産除却損	100
	未払金の増減額（減少は△）	△ 155
	小計	2,098
	利息及び配当金の受取額	75
	利息の支払額	△ 290
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,883
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良企業債の償還による支出	△ 762
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 762
V	資金増加(減少)額	1,121
VI	資金期首残高	49,959
VII	資金期末残高	51,080

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費					法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	( ) 1		2,132			1,034	3,166	676	3,842
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	( )								
	合 計	( ) 1		2,132			1,034	3,166	676	3,842
前 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	( ) 1		2,149			1,384	3,533	745	4,278
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	( )								
	合 計	( ) 1		2,149			1,384	3,533	745	4,278
比 較	損 益 勘 定 支 弁 職 員	( ) 0		△ 17			△ 350	△ 367	△ 69	△ 436
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	( ) 0								
	合 計	( ) 0		△ 17			△ 350	△ 367	△ 69	△ 436

\*( )は、短時間勤務職員の数を外書きしたもの。

職 員 手 当	区 分	管 理 職 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)
	本 年 度	1	1	1	155		150
	前 年 度	1	1	1	78		151
	比 較	0	0	0	77		△ 1
当 等 の 内	区 分	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	休 日 勤 務 手 当 (千円)
	本 年 度	459	266				
	前 年 度	751	400				
	比 較	△ 292	△ 134				
記	区 分	退 職 手 当 (千円)	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	計 (千円)	
	本 年 度				1	1,034	
	前 年 度				1	1,384	
	比 較				0	△ 350	

(注) 本年度の期末勤勉手当には、翌年度6月期末勤勉手当のうち本年度発生額である賞与引当金繰入額234千円が含まれる。また、法定福利費には、翌年度6月法定福利費のうち本年度発生額である法定福利費繰入額40千円が含まれる。

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	△ 17	昇給に伴う 増加分	136	平均昇給率 6.52%	
		給与改定に 伴う増減分	24	・ 給料の改定率 1.14% ・ 給料改定実施時期 平成26年4月	
		その他の増 減分	△ 177	職員の異動等に伴う 増減分 △ 177千円	異動・その他
職員 手当等	△ 350	制度改正に 伴う増減分	△ 179	会計制度改正に伴う 増減分 △ 225千円	期末手当・勤勉手当
				通勤手当改定に伴う 増加分 19千円	通勤手当：通勤距離に応じて100円から7,100円引 上げ
				勤勉手当支給率改定 に伴う増加分 27千円	勤勉手当：6月期 12月期 改定前 0.675月 0.675月 改定後 0.750月 0.750月
		△ 171	職員の異動等に伴う 増減分 △ 171千円	異動・その他	

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事 務 ・ 技 術 職
平成27年1月1日 現在	平均給料月額(円)	175,900
	平均給与月額(円)	213,560
	平均年齢(歳)	23.70
平成26年1月1日 現在	平均給料月額(円)	184,200
	平均給与月額(円)	195,663
	平均年齢(歳)	24.02

\*短時間勤務職員を除く。

(2) 初任給

区 分	事 務 ・ 技 術 職 ( 円 )	一 般 会 計 の 制 度
		一 般 行 政 職 ( 円 )
高 校 卒	142,100	142,100
短 大 卒	154,800	154,800
大 学 卒	174,200	174,200

平成27年度新城市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位：千円)

				資 産 の 部			
1	固 定 資 産						
(1)	イ 土 建 物	形 固 定 資 産	地 物		4,137		
	ハ 減 価 償 却 累 計		額	12,424			
	ニ 機 械 及 び 装 置		物 額	<u>2,530</u>	9,894		
			額	177,946			
			計	<u>60,701</u>	117,245		
			額	52,980			
			計	<u>30,953</u>	<u>22,027</u>		
			合 計			153,303	
			合 計				153,303
2	流 動 資 産						
(1)	現 金 預 金		金		51,080		
(2)	未 収 入		金		<u>603</u>		
			計				51,683
			合 計				<u>204,986</u>
				負 債 の 部			
3	固 定 負 債						
(1)	イ 企 業 債		債				
	ハ 設 充 修 繕 費 等 の 財 源		に 債 計 金		14,895		
	ニ 他 業 債		合 計			14,895	
(2)	イ 他 会 計 借 入 金		合 計				
	ハ 設 充 修 繕 費 等 の 財 源		に 債 計 金		<u>5,000</u>		
	ニ 他 業 債		合 計			5,000	
			合 計				19,895
4	流 動 負 債						
(1)	イ 企 業 債		債				
	ハ 設 充 修 繕 費 等 の 財 源		に 債 計 金		<u>775</u>		
	ニ 他 業 債		合 計			775	
(2)	引 当 金		金			1,186	
(3)	イ 賞 与 引 当 金		計		234		
	ハ 法 定 福 利 金		計	<u>40</u>		274	
	ニ 引 当 金		計				2,235
5	繰 上 げ 負 債						
	イ 繰 上 げ 負 債		債			167,994	
	ハ 繰 上 げ 負 債		債			<u>△ 54,965</u>	
			合 計				113,029
			合 計				<u>135,159</u>
				資 本 の 部			
6	剰 余 金						
(1)	イ 資 本 剰 余 金		金		<u>4,267</u>		
	ハ 受 取 金		計			4,267	
(2)	イ 利 益 剰 余 金		金		300		
	ハ 減 価 償 却 累 計		積 立 金		1,300		
	ニ 建 設 改 善 費 等 の 財 源		積 立 金		1,000		
	三 当 年 未 処 分 利 益 剰 余 金		計		<u>62,960</u>		
			合 計			65,560	
			合 計				69,827
			合 計				<u>69,827</u>
			合 計				<u>204,986</u>

平成26年度新城市工業用水道事業予定損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	11,169		
(2) その他営業収益	<u>1</u>	11,170	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	4,631		
(2) 配水及び給水費	278		
(3) 総係費	3,909		
(4) 減価償却費	3,553		
(5) 資産減耗費	<u>100</u>	<u>12,471</u>	
営業損失			1,301
3 営業外収益			
(1) 受取利息	60		
(2) 長期前受金戻入	1,436		
(3) 消費税還付金	1		
(4) 雑収益	<u>2</u>	1,499	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	300		
(2) 雑支出	<u>3</u>	<u>303</u>	<u>1,196</u>
経常損失			105
5 特別利益			
(1) その他特別利益	<u>6</u>	6	
6 特別損失			
(1) 減損損失	185		
(2) その他特別損失	<u>263</u>	<u>448</u>	△ 442
7 予備費			
(1) 予備費	<u>10</u>	<u>10</u>	<u>△ 10</u>
当年度純損失			557
その他未処分利益剰余金変動額			41,209
前年度繰越利益剰余金			<u>22,482</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>63,134</u></u>



平成26年度新城市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地 4,137

ロ 建 物 12,424

減価償却累計額 △ 2,381 10,043

ハ 構 築 物 177,946

減価償却累計額 △ 58,702 119,244

ニ 機 械 及 び 装 置 52,980

減価償却累計額 △ 29,448 23,532

有形固定資産合計 156,956

固 定 資 産 合 計 156,956

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 49,959

(2) 未 収 金 603

流 動 資 産 合 計 50,562

資 産 合 計 207,518

負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	<u>15,670</u>		
	企業債合計		15,670	
	(2) 他会計借入金			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための他会計借入金	<u>5,000</u>		
	他会計借入金合計		<u>5,000</u>	
	固定負債合計			20,670
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	<u>762</u>		
	企業債合計		762	
	(2) 未払金		1,341	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	238		
	ロ 法定福利費引当金	<u>41</u>		
	引当金合計		<u>279</u>	
	流動負債合計			2,382
5	繰延収益			
	長期前受金		167,994	
	収益化累計額		<u>△ 53,529</u>	
	繰延収益合計			<u>114,465</u>
	負債合計			<u>137,517</u>

資本の部

6	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	<u>4,267</u>		
	資本剰余金合計		4,267	
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	300		
	ロ 利益積立金	1,300		
	ハ 建設改良積立金	1,000		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>63,134</u>		
	利益剰余金合計		<u>65,734</u>	
	剰余金合計			<u>70,001</u>
	資本合計			<u>70,001</u>
	負債資本合計			<u>207,518</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	15年～65年
構築物	10年～60年
機械及び装置	10年～20年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

#### 3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表関連

みなし償却制度の廃止に伴う移行処理について

平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額のうち、該当資産との対応関係の把握が不可能であったものについては、平成26年3月31日以前に取得又は改良した全ての資産（補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

### III. セグメント情報の開示

新城市工業用水道事業は、報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

平成27年度新城市工業用水道事業会計予算事項別明細書

収益的収入

- (1 款) 工業用水道事業収益  
1 項 営業収益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 給 水 収 益	千円 12,062	千円 12,062	千円 0
2 その他営業収益	1	1	0
計	12,063	12,063	0

2 項 営業外収益

1 受 取 利 息	75	60	15
2 消 費 税 還 付 金	1	1	0
3 長 期 前 受 金 戻 入	1,436	800	636
5 雑 収 益	3	2	1
計	1,515	863	652

○ 項 特別利益

○ その他特別利益	0	6	△ 6
計	0	6	△ 6
収益的収入合計	13,578	12,932	646

収益的支出

- (1 款) 工業用水道事業費用  
1 項 営業費用

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県 支出金	地方債	その他	
1 原水及び浄水費	千円 5,149	千円 4,996	千円 153	千円	千円	千円	千円 5,149
2 配水及び給水費	300	300	0				300
3 総 係 費	3,871	4,043	△ 172				3,871
4 減価償却費	3,553	2,649	904				3,553
5 資産減耗費	100	100	0				100
計	12,973	12,088	885				12,973

節		説	明
区 分	金 額		
1 水道料金	12,062 千円	給水件数 基本使用水量 使用水量料金 消費税相当額	5件 850m <sup>3</sup> /日 11,169千円 893千円
1 雑収益	1		

1 受取利息	75	預金利息
1 消費税還付金	1	
6 工事負担金	1,436	
1 賞与等引当金戻入益	2	
5 その他雑収益	1	

○ その他特別利益	0	

節		説	明
区 分	金 額		
9 備用品費	7 千円	事務用消耗品費	
14 委託料	1,055	設備点検、草刈清掃、水質検査委託	
16 賃借料	58	借地料	
17 修繕費	300	施設修繕費	
21 動力費	3,729	電気料金	
17 修繕費	300	施設修繕費	
2 給料	2,132	職員1名分	
3 職員手当等	800	職員1名分	
4 賞与等引当金繰入額	274		
6 法定福利費	636	職員1名分	
7 旅費	13	普通旅費	
14 委託料	5	派出業務委託料	
15 手数料	7	預金残高証明手数料	
16 賃借料	4	有料道路通行料金	
35 有形固定資産減価償却費	3,553	構築物、機械及び装置	
36 固定資産除却費	100	構築物、機械及び装置	

2 項 営業外費用

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国・県 支出金	地方債	その他	
1 支払利息	千円 290	千円 300	千円 △ 10	千円	千円	千円	千円 290
2 消費税	300	300	0				300
3 雑支出	3	3	0				3
計	593	603	△ 10				593

○ 項 特別損失

○ 減損損失	0	185	△ 185				0
○ その他特別損失	0	263	△ 263				0
計	0	448	△ 448				0

4 項 予備費

1 予備費	10	10	0				10
計	10	10	0				10
収益的支出合計	13,576	13,149	427				13,576

資本的支出

(1 款) 工業用水道事業資本的支出

1 項 建設改良費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国・県 支出金	地方債	その他	
2 配水設備 改良費	千円 860	千円 0	千円 860	千円	千円	千円	千円 860
計	860	0	860				860

2 項 企業債償還金

1 企業債償還金	762	568	194				762
計	762	568	194				762
資本的支出合計	1,622	568	1,054				1,622

節		説明
区分	金額	
38 企業債利息	千円 290	
41 消費税	300	
42 その他雑支出	3	

○ 減損損失	0	
○ 手当等	0	

54 予備費	10	

節		説明
区分	金額	
43 工事請負費	千円 860	

48 償還元金	762	